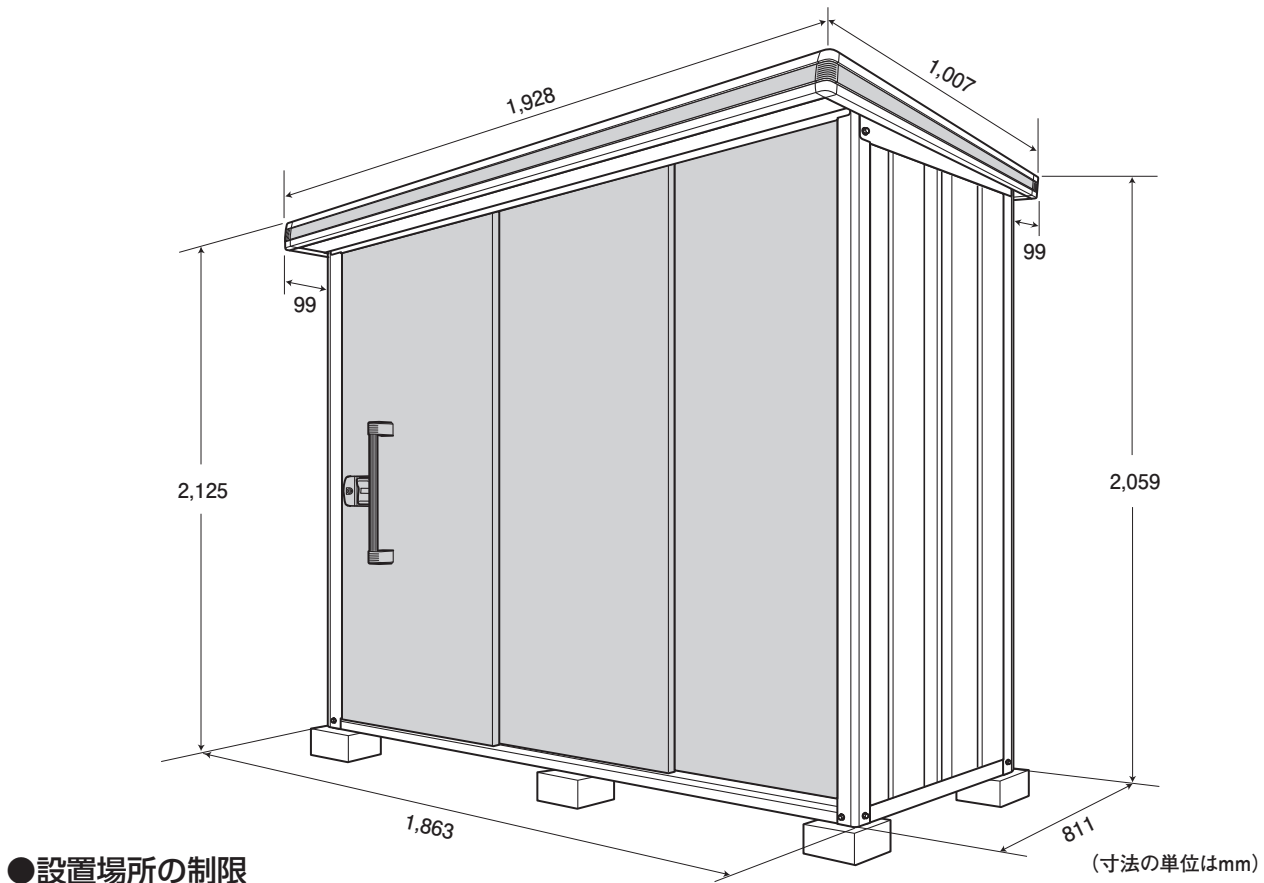


ヨド物置

エルモ

組立説明書LMD-1808型

このたびは「ヨド物置」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。



- 設置場所の制限
- △注意
- 建物の屋上には設置しないでください。

●バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。

●大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。

●崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。

●給湯器の前には設置しないでください。
- 組立施工の際には
- △注意
- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。

●組立の際には手袋を着用してください。

●梱包・組立部材に重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。

●組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。

●風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。

●高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。

●組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

梱包組み合わせ表	
機 種	1808 型
部 品	LM5-0131
柱	上枠前後 LM5-0204
	下枠前後 LM5-0254
	上枠左右 LL5-0301
	下枠左右 LM5-0351
	柱 LM5-0416
扉	扉 LM5-1104
	床 LM5-0702
	屋根 LM5-0902
	壁 LM5-1004
	壁 LM5-1021
壁	袖壁 LM5-1054
	扉 LM5-1704
	屋根板 LM5-1901
	合計 14

●梱包内容表	
●部品	●柱
LM5-0131	LM5-0416
ELD 腐柱固定金具 2	ELD 柱前 AS-右 L 1
ボルト (スプリングワッシャー付) M6×15 5 (1)	ELD 柱前 AS-左 L 1
ELD 柱補強金具 (AS) 1	ELD 柱後 L 2
ELD 下レールキャップ 1	ELD 戸当り (M) L 1
T型レンチ 1	ELD 腐柱前 L 1
ELD アンカープレート (L) 4	ELD 腐柱後 L 2
ELD 屋根隅隅隠し A 2	
ELD 屋根隅隅隠し B 1	
EL 鍵穴フサギ 1	
ボルト M 6 × 15 (白) 117 (5)	
組立説明書 1	
保証書 5 年 1	
※ () 内は予備	
●上枠前後	●床
LM5-0204	LM5-0702
ELD 上枠前 AS-A2.5 1	ELD 床板 A1.0 5
ELD 上枠後 A2.5 1	
●下枠前後	●屋根
LM5-0254	LM5-0902
ELD 下枠前 AS-A2.5 1	ELD 屋根 (35) A1.0 1
ELD 下枠後 A2.5 1	ELD 屋根 (70) A1.0 2
ELD 床押え A2.5 2	
●上枠左右	●壁
LL5-0301	LM5-1004
ELD 上枠左 A 1.0 1	ELD 壁パネル L-A 4
ELD 上枠右 A 1.0 DLK(U) 1	
●下枠左右	●袖壁
LM5-0351	LM5-1021
ELD 下枠側 A1.0 (左) 1	ELD 壁パネル L-F 1
ELD 下枠側 A1.0 (右) 1	
	●袖壁
	LM5-1054
	ELD 袖壁 L-C 1
	●腐柱
	LM5-1104
	ELD 腐柱前 A2.5 1
	ELD 腐柱後 A2.5 1
	●屋根板
	LM5-1901
	ELD 腐板 A1.0N 2
	ELD 腐受 N 右 2
	ELD 腐受 N 左 2

○部材名称にはA1.0、A2.5等の長さを示す記号がついた部材がありますが、説明書文中では省略してあります。
鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

- 施工にあたって
- 1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。

2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。

3.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。

※安全のため必ず手袋を着用してください。

4.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。

5.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

- 基礎工事に必要なもの(市販品をご準備ください。)
- ・コンクリートブロック 6ヶ(幅19cm×長さ19cm×厚さ10cmが適当です。)

・コンクリート (サイズは下図の穴サイズをご参照ください。)

※土の上に設置する場合に必要です。

・芯棒打ち込み式アンカー (M12×70以上) 4本

※コンクリート床の上に設置する場合に必要です。
- 組立てに必要なもの(事前にご準備ください。)
- ・軍手

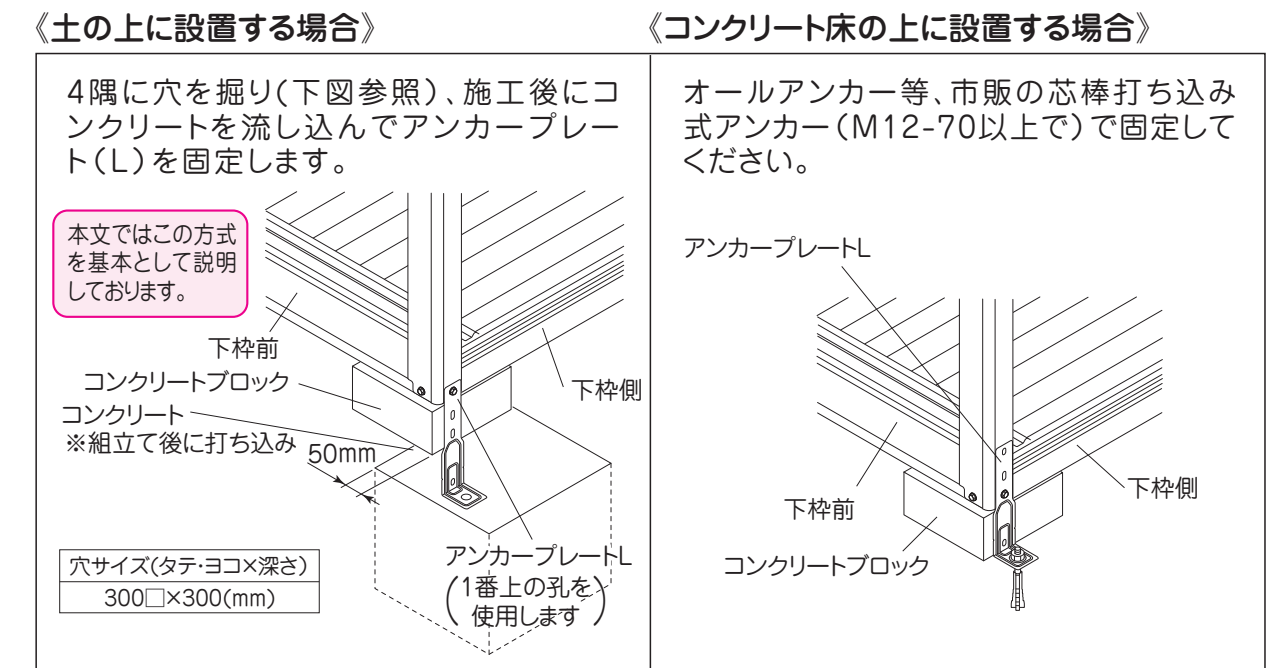
・水準器

・脚立

・+ドライバー (右側開口にする場合のみ必要)



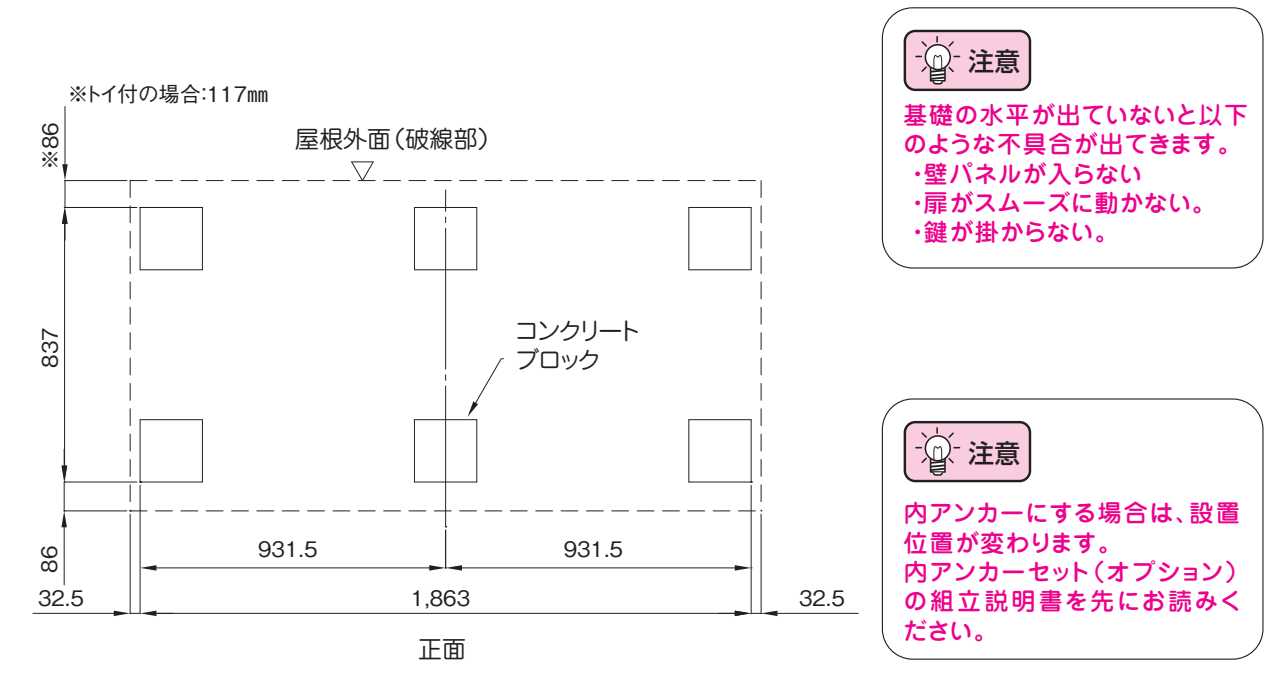
- アンカー工事について
- アンカー工事は設置場所によって下図のような方法があります。強風による転倒防止のため、必ず行ってください。
- △注意
- 内アンカーにする場合はオプションの「内アンカーセット」が別途必要です。アンカープレート(L)を使って内アンカーの工事はしないでください。



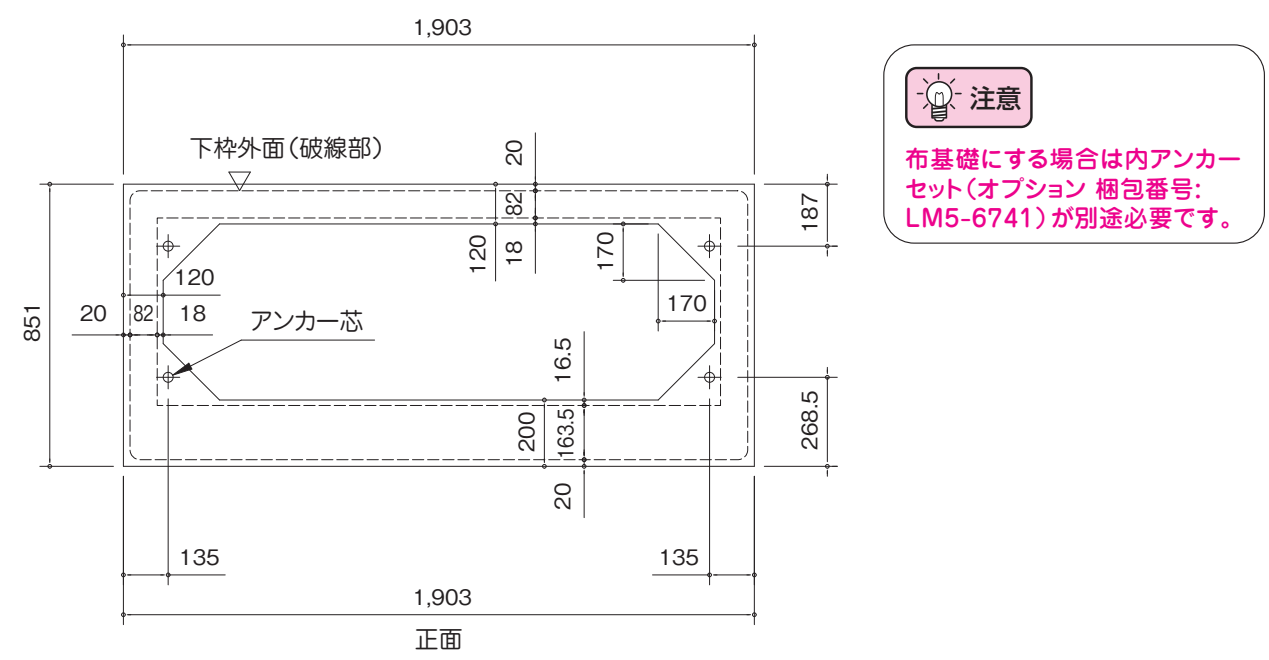
△注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の実情(基準風速・凍上による不陸など)にあわせて設計・施工してください。

1 基礎施工

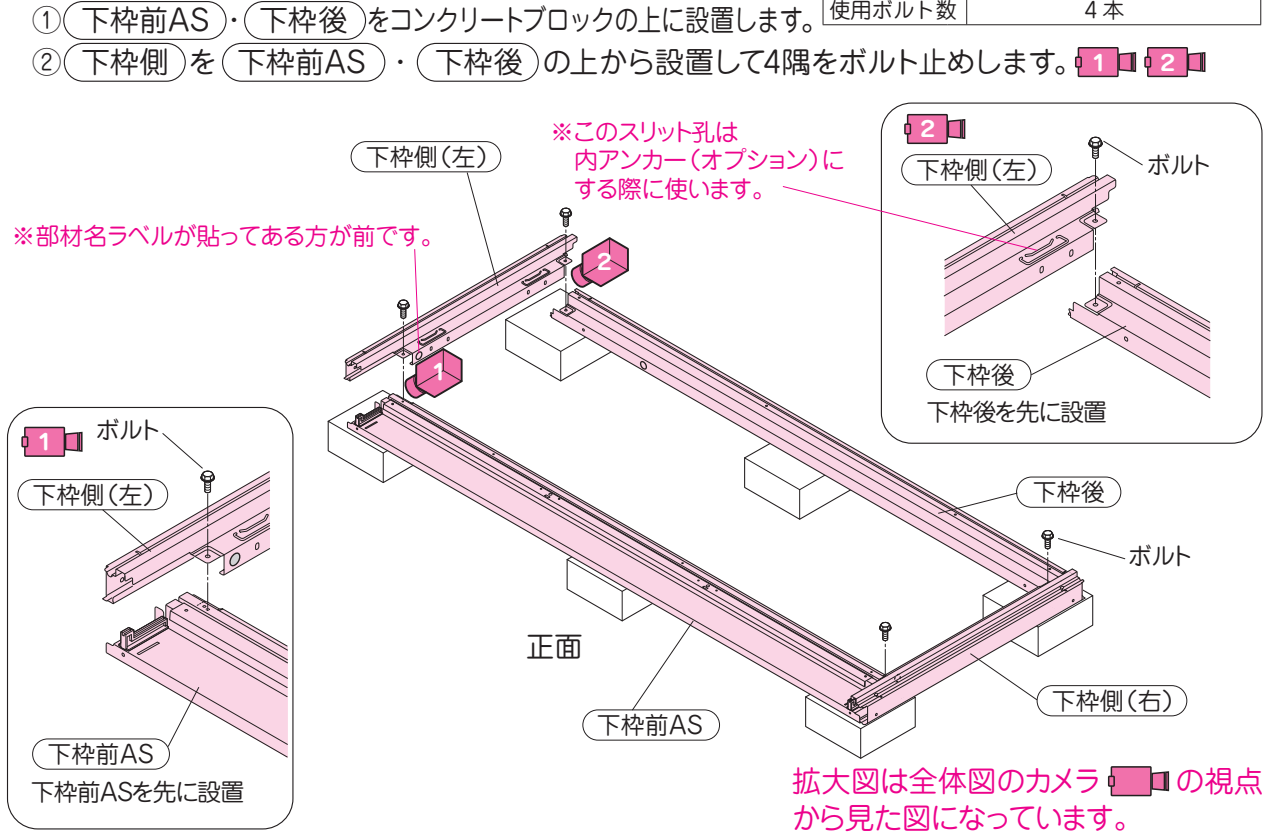
- ①設置場所の地ならし、地固めを行います。
- ②水準器を使って水平になるようにコンクリートブロックを図の寸法に並べます。(数字の単位はmm)



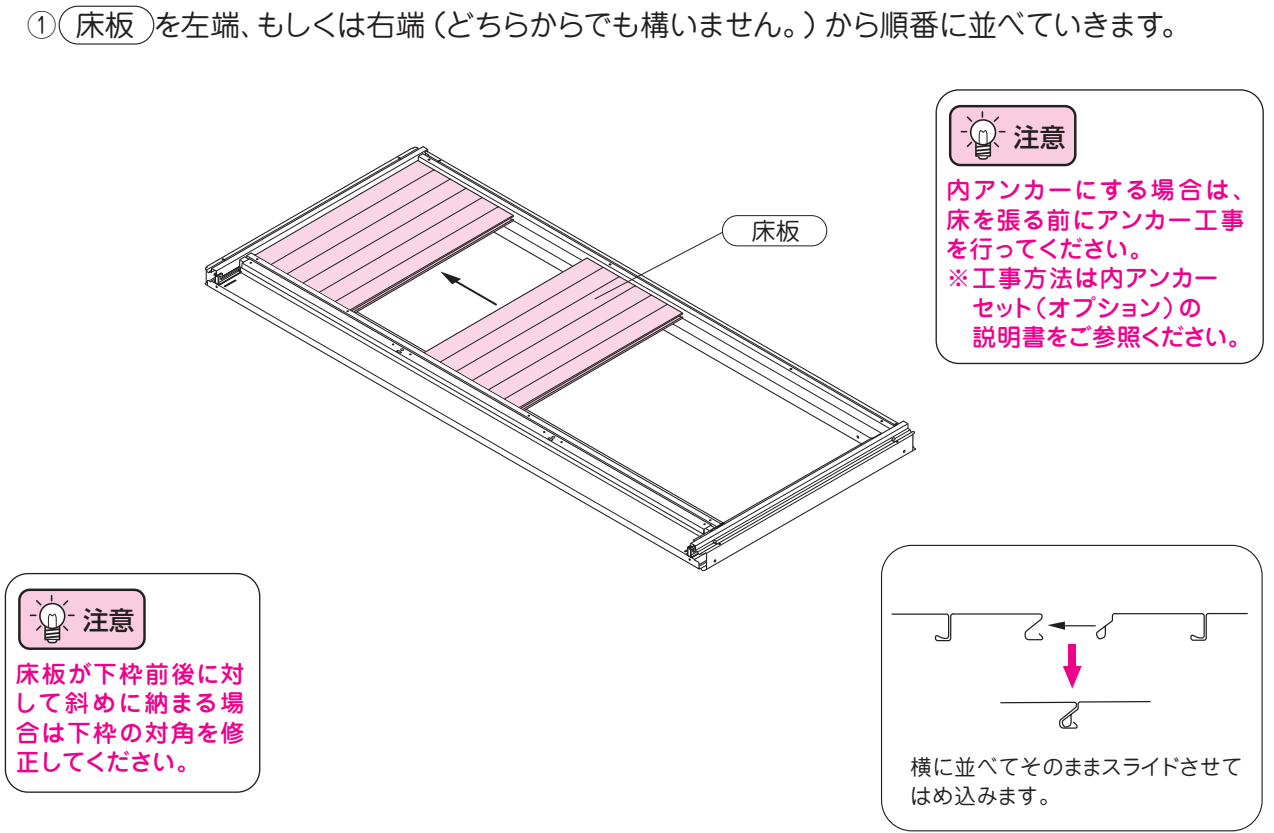
《布基礎の場合》(詳細図面は当社ホームページのデータダウンロードコーナーより入手ください。)



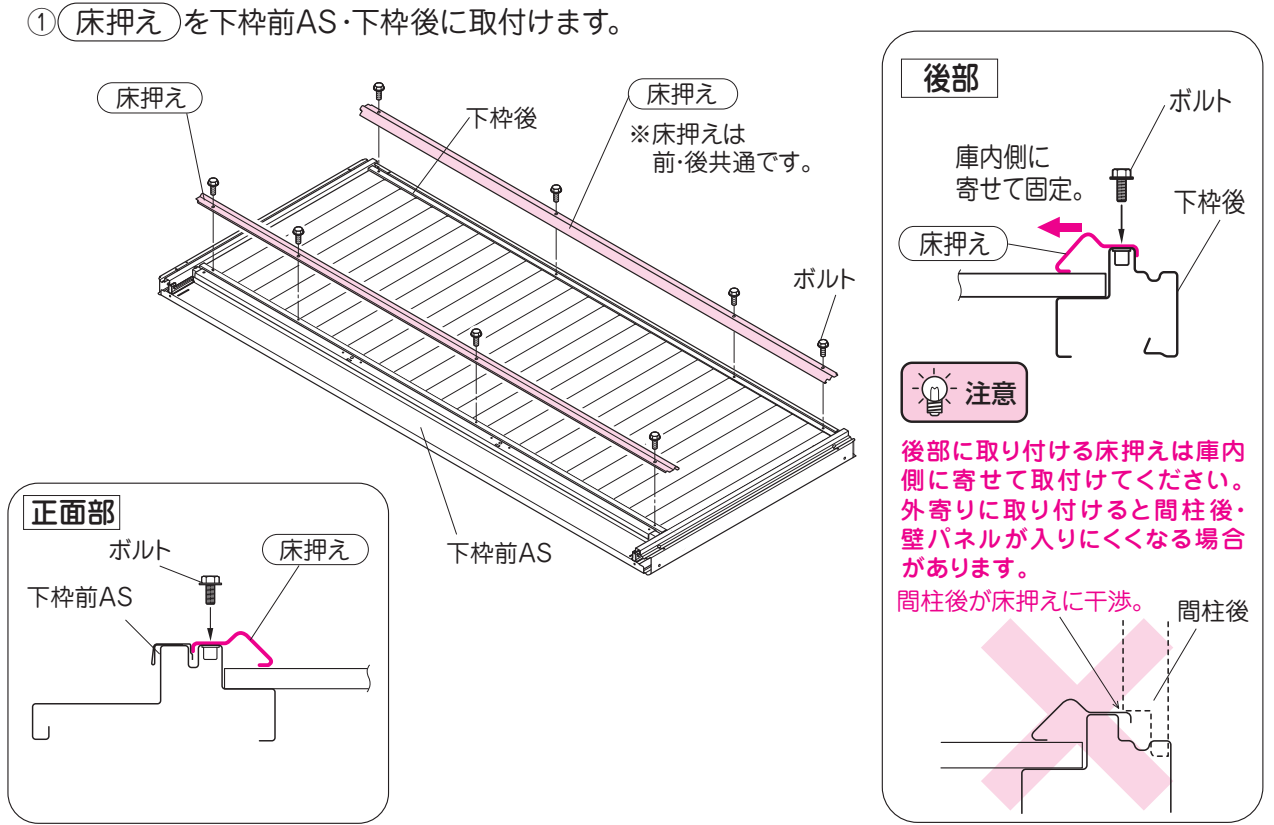
2 下枠の組立



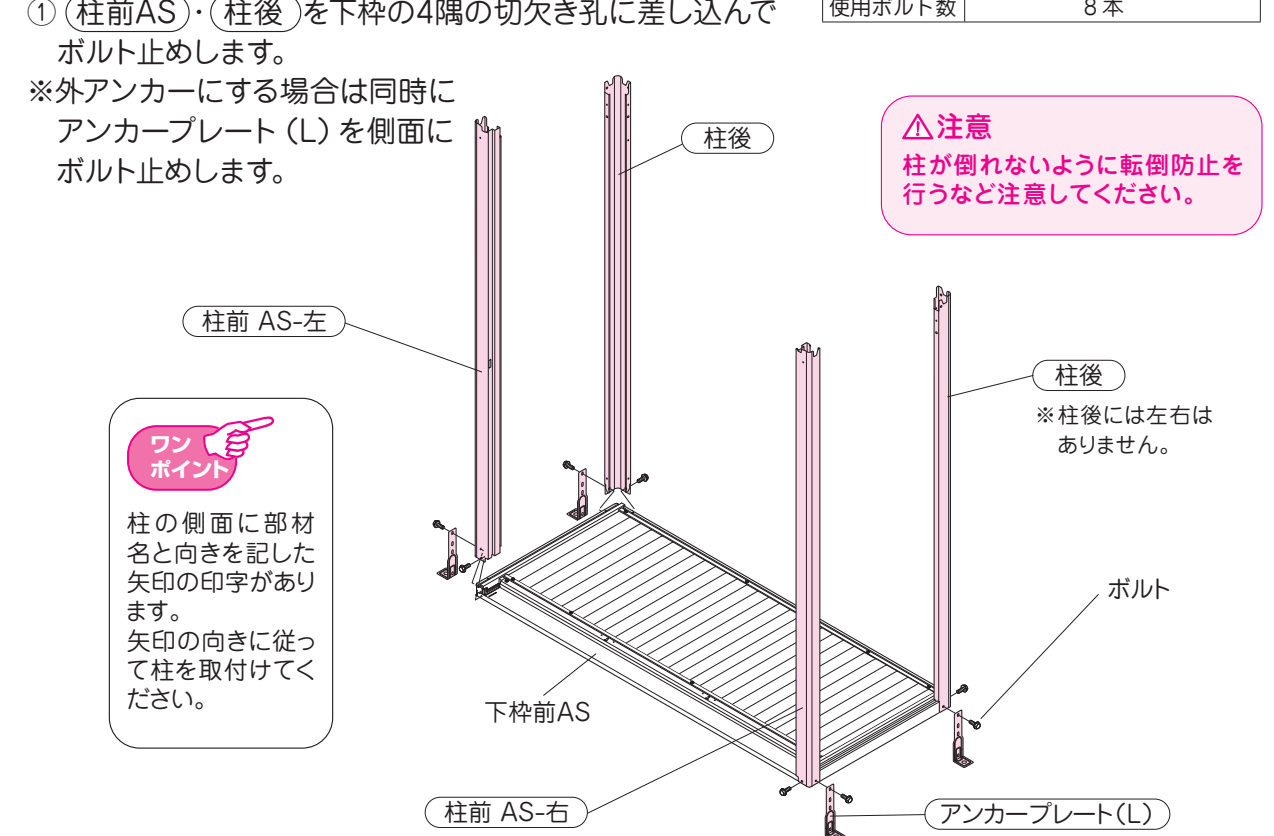
3 床の設置



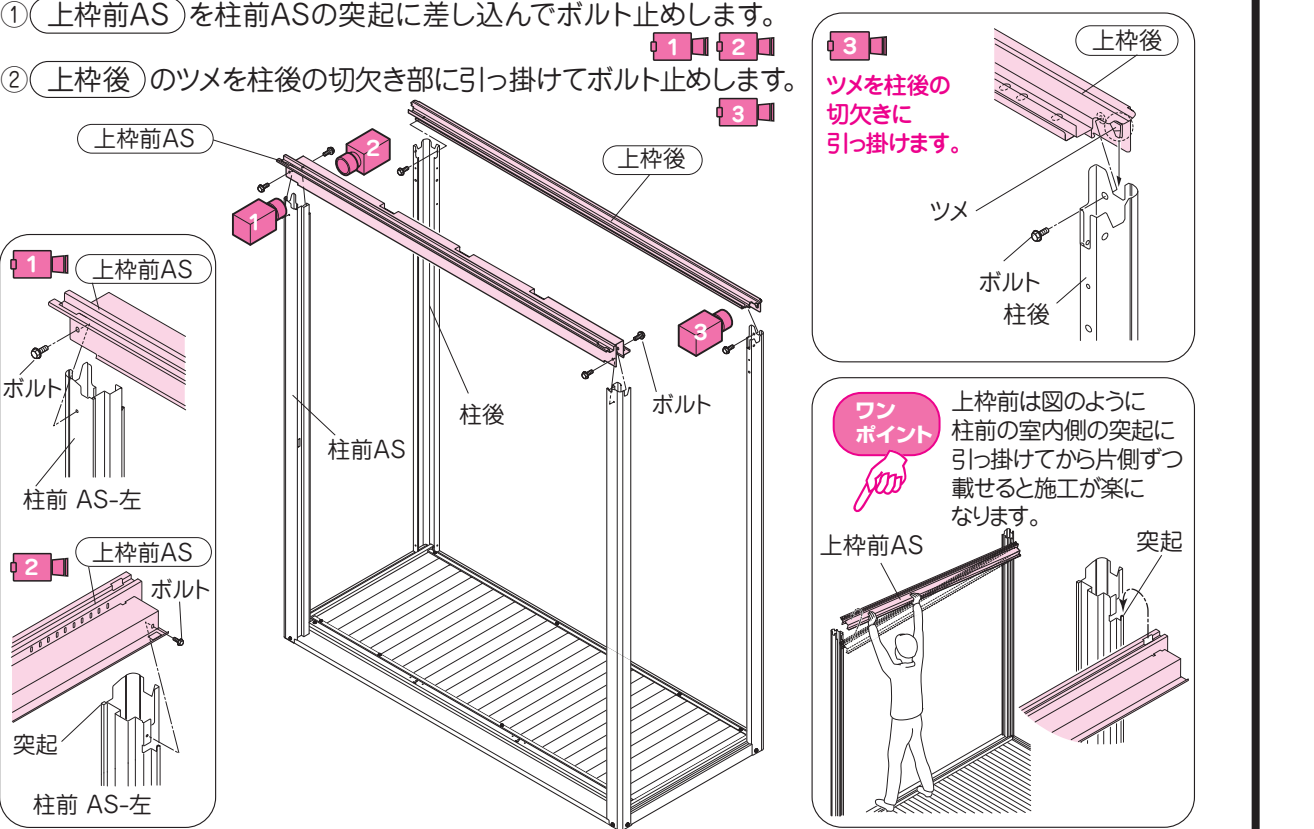
4 床押えの取付け



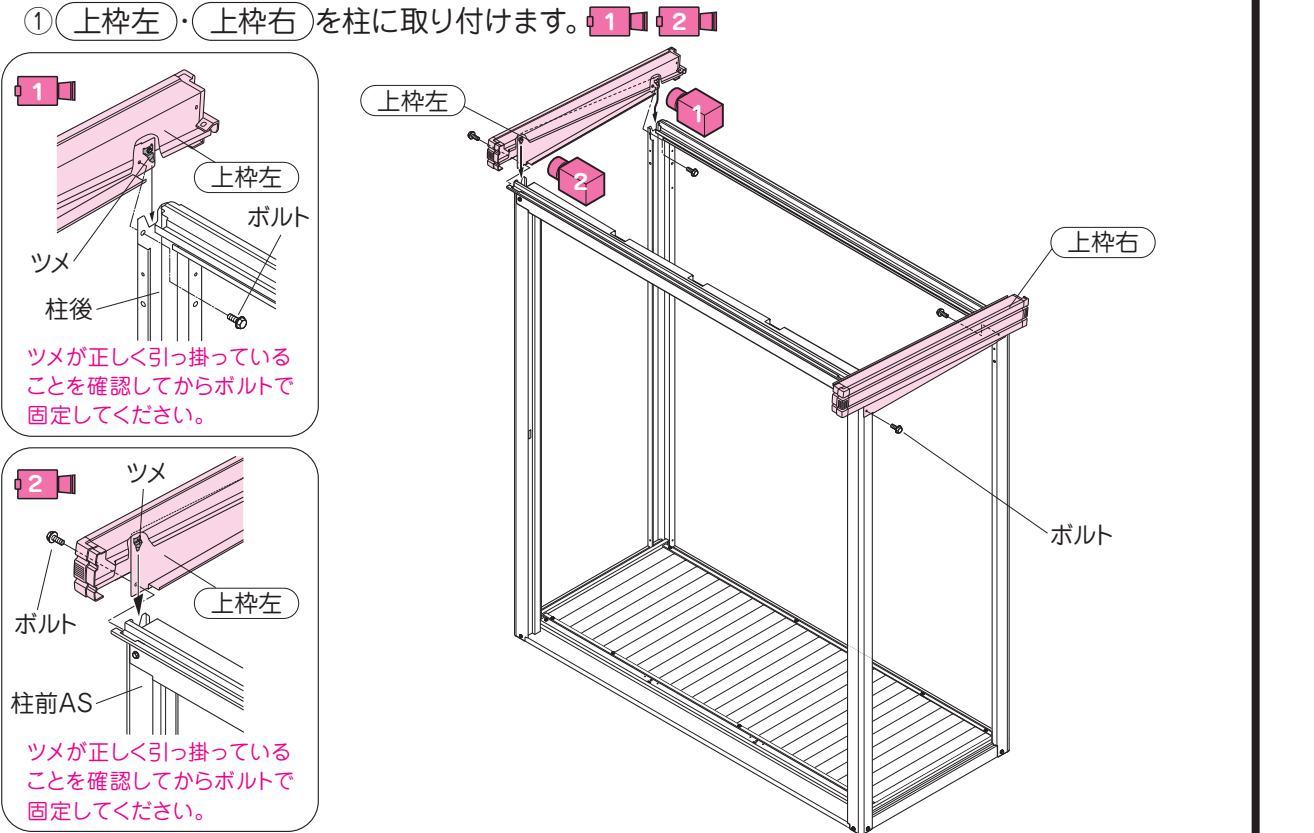
5 柱の取付け



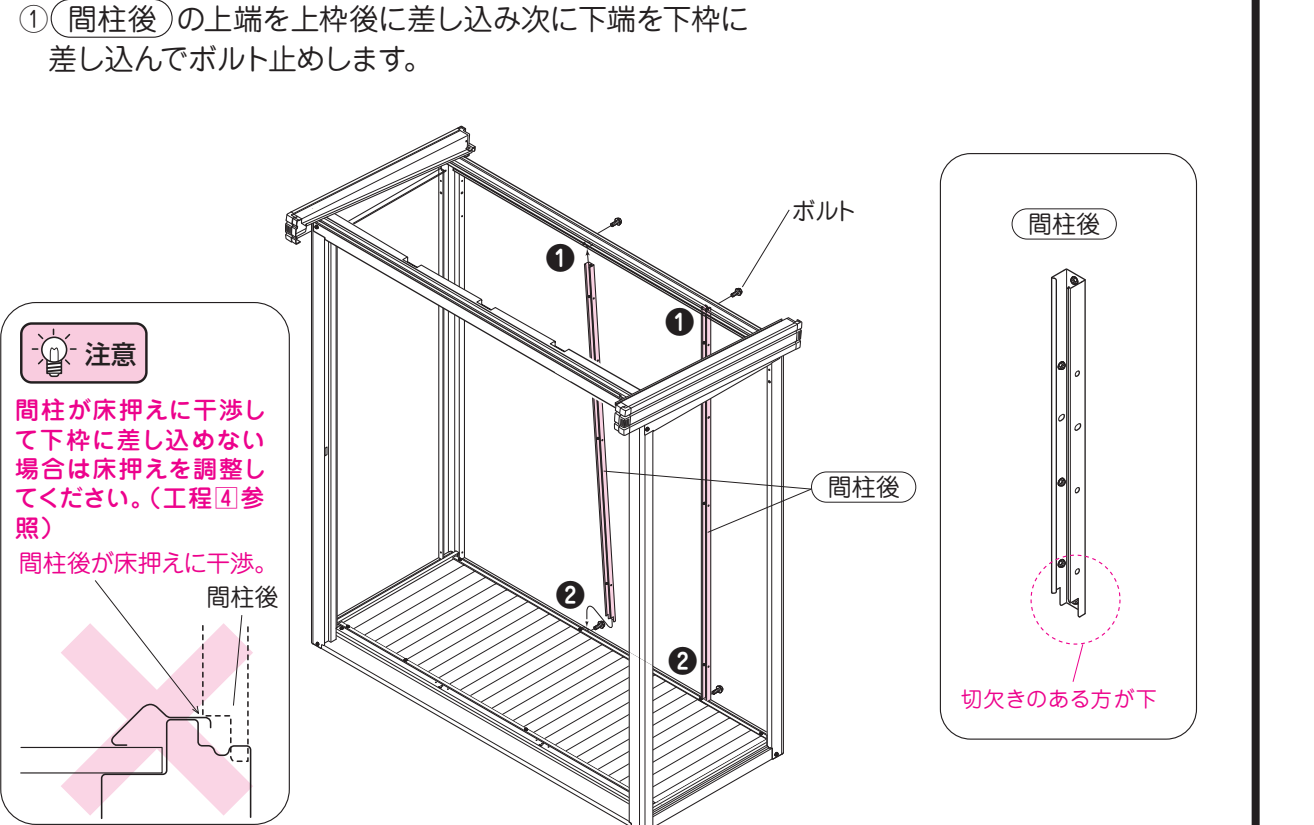
6 上枠前後の取付け



7 上枠左右の取付け



8 間柱後の取付け



9 屋根の取付け

